

第31期 (2011年6月期)

# 決算業績説明資料

2011年 8月

株式会社

**ドンキホーテ**

Don Quijote Co.,Ltd.

専務取締役 CFO 兼 CCO 高橋 光夫

〒153-0042 東京都目黒区青葉台2-19-10

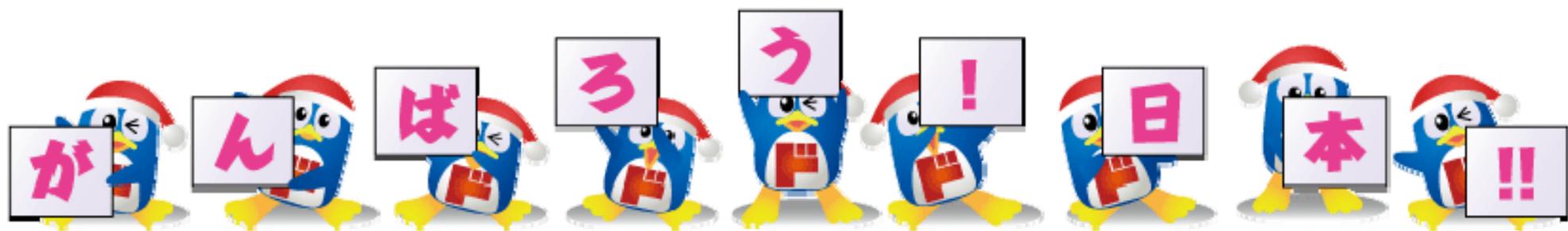
TEL 03-5725-7588 FAX 03-5725-7024

<http://www.donki.com>

e-mail : [takahashi@donki.co.jp](mailto:takahashi@donki.co.jp)

このたびの「東日本大震災」により被災された皆さまに  
謹んでお見舞い申し上げます

被災地の一日も早い復興と皆さまのご健康を心よりお祈り申し上げます



## 2011年6月期 決算概況

- ✓ 決算業績概況
- ✓ 事業別業績概況
- ✓ セグメント情報
- ✓ 主な資産、負債、純資産の状況
- ✓ キャッシュフロー、設備投資の状況
- ✓ 株式の状況

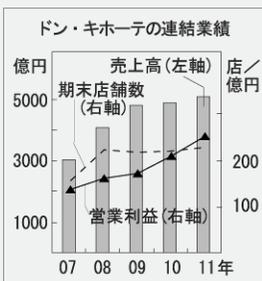
## ドン・キホーテグループトピックス

- ✓ 出店状況
- ✓ 月次販売の状況
- ✓ 最新の小売業ランキング
- ✓ MEGAの状況
- ✓ M&Aと業績進捗状況
- ✓ 「情熱価格（PB）」の状況

## 2012年6月期 業績予想

本資料における記載金額は、単位未満を四捨五入して表示しております。

## ドン・キホーテ、営業利益253億円



**大震災の影響は軽微**  
 新興国を中心とした外需の牽引や経済政策効果などを背景に、国内景気は緩やかな回復基調を描いていたが、東日本大震災の発生により、サプライチェーンの寸断や電力不足といった大きな試練に直面することになり、国内総生産(GDP)もマイナス成長となった。個人消費も大きな影響を受けた中で、同社は従前から培ってきた商品調達力や迅速な変化対応力を発揮し、震災直後の大混乱から、いち早い復旧体制を採る

**客層の拡大で21期連続増収増益**  
 ドン・キホーテは2011年6月期の連結決算を18日に発表した。売上高は前期比4%増の5077億円と5000億円の大台を突破。営業利益は20%増の253億円、経常利益は19%増の251億円、純利益は23%増の127億円と、いずれも大幅な増益となり、21通期連続の増収増益を達成した。時流の変化に機敏に対応できる同社の店舗力は、従前からの顧客層はもとより、女性を中心とした新しい顧客層の獲得を促進し、業績拡大に寄与した。

**純利益予想140億円**  
 2012年6月期は大震災の影響や電力不足に加えて欧米景気の後退懸念や為替変動など、先行きに対する不透明要因が多いが、引き続き堅実な成長を見込んでいる。新規出店は、主力のドン・キホーテを中心に15店舗強を予定しているが、設備投資額は前期を下回る300億円程度とキヤッシュフローの範囲内になりそうだ。フリーミリー向けの「MEG Aドン・キホーテ」は、40店舗を超えて店舗競争力が着実に進化した。期待が大きい。店舗運営面では、顧客最優先主義を実践するための変革を実施する。拡大と、粗利益率改善を進めたい。また、新タイプ店舗の実験を進める。PB開発にも注力する。売上高は前期比4.2%増の5289億円、営業利益は6.6%増の526億9000万円、純利益は10.7%増の264億6000万円と、慎重な予想ながら、引き続き増収増益を見込む。

**既存店成長率は好調**  
 主力のドン・キホーテは、客層の拡大やニーズの変化を実感しながら、商品ポートフォリオの迅速な組み換えと価格施策の適応性を発揮し、既存店は3.4%増収と好調を維持した。グループ企業は拡大路線に転じ新規出店は4店舗とした。長崎屋は稼働店舗を9.8%成長させて、年間損益を黒字化させることに成功した。セグメント別では、リテール事業の売上高は4879億円、セグメント利益は198億円となった。消費環境は目まぐるしく変わって堅実な販売力を持つことが、変化する市場の充実により、売上高を押し上げた。テナント賃貸事業は157億

# A○B新聞号外

8月18日 木曜日

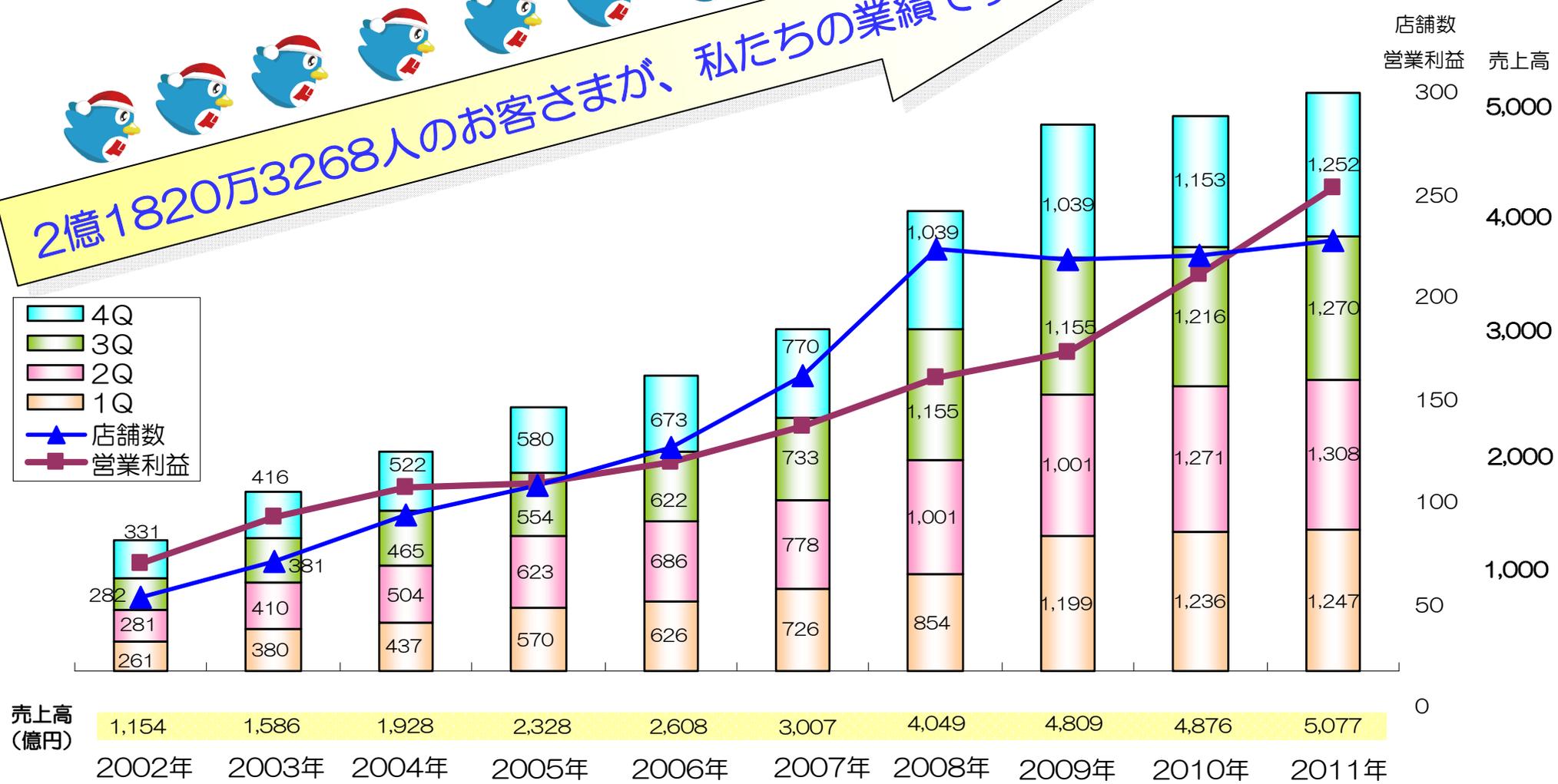
1Q89 established

【MT記】

# 年間業績推移

2億1820万3268人のお客さまが、私たちの業績です。

(営業利益・売上高単位：億円)



## 1. 2011年6月期連結業績概況

### お客さまに向き合った施策とコストマネジメントの進化で収益力拡大！

- ▶上半期は、円高の進行やデフレ経済が慢性化する状況下にあったが、景況感の改善傾向を先取りした営業施策を採ることにより、客層の拡がりと共に利益水準も拡大して推移。
- ▶下半期は、大震災の発生による大混乱があったものの、時流適応力を発揮してダメージを最小限に抑制。サプライチェーンシステムが寸断される中で、生活必需品需要の急増に機動力を持って対応し、社会生活の重要なインフラとしての使命感を発揮し、新規顧客の期待に応える。
- ▶プライベートブランド商品の開発と販売促進を強化することにより、品揃えの多様性と話題性の喚起及び利益率改善に貢献。
- ▶大型店の設備投資及び社債償還などに係る資金需要については、「デット調達（銀行借入れ及び社債発行）」を実施。
- ▶フィデック（8423）の増資を引き受け、連結子会社化（BS連結=3Q～、PL連結=4Q～）。
- ▶これらのことから、連結業績は、売上高5,077億円（前期比4.1%増）、営業利益253億円（同20.3%増）、経常利益251億円（同19.1%増）と増収増益を継続。当期純利益は「資産除去債務（6.8億円）」及び「災害損失（18.9億円）」など一過性の損失を吸収した上で、127億円（同23.7%増）と、過去最高益で着地。

## 2. 次期（2012年6月期）の業績見通し

### 引き続き、「増収増益決算」を見込む！

- ▶次期における連結業績見通しは、売上高5,289億円（前期比4.2%増）、営業利益270億円（同6.6%増）、経常利益268億円（同6.6%増）及び当期純利益140億円（同10.6%増）と、引き続き、増収増益決算を見込むが、欧米景気の減速懸念や為替動向、電力不足など不透明な状況が予想されるため、慎重に予算化。



# 31期決算業績サマリー



【期間：2010年7月1日～2011年6月30日】

(単位：百万円)

| 連結実績  | 当期実績    |        |        |        | 公表予想 ※1 |        | 前期実績    |        |
|-------|---------|--------|--------|--------|---------|--------|---------|--------|
|       | 金額      | 百分比    | 予想比    | 前期比    | 金額      | 百分比    | 金額      | 百分比    |
| 売上高   | 507,661 | 100.0% | 101.5% | 104.1% | 500,000 | 100.0% | 487,571 | 100.0% |
| 売上総利益 | 129,074 | 25.4%  | 100.8% | 104.5% | 128,000 | 25.6%  | 123,506 | 25.3%  |
| 販管費   | 103,738 | 20.4%  | 100.2% | 101.3% | 103,500 | 20.7%  | 102,439 | 21.0%  |
| 営業利益  | 25,336  | 5.0%   | 103.4% | 120.3% | 24,500  | 4.9%   | 21,067  | 4.3%   |
| 経常利益  | 25,138  | 5.0%   | 107.0% | 119.1% | 23,500  | 4.7%   | 21,109  | 4.3%   |
| 当期純利益 | 12,663  | 2.5%   | 101.3% | 123.7% | 12,500  | 2.5%   | 10,238  | 2.1%   |
| 1株利益  | 167.82円 |        | 103.3% | 113.9% | 162.42円 |        | 147.35円 |        |

| 個別実績  | 当期実績    |        |        |        | (参考予想) ※2 |        | 前期実績    |        |
|-------|---------|--------|--------|--------|-----------|--------|---------|--------|
|       | 金額      | 百分比    | 予想比    | 前期比    | 金額        | 百分比    | 金額      | 百分比    |
| 売上高   | 346,559 | 100.0% | 101.0% | 106.1% | 343,000   | 100.0% | 326,708 | 100.0% |
| 売上総利益 | 86,177  | 24.9%  | 100.2% | 105.0% | 86,000    | 25.1%  | 82,076  | 25.1%  |
| 販管費   | 66,492  | 19.2%  | 100.0% | 102.5% | 66,500    | 19.4%  | 64,866  | 19.9%  |
| 営業利益  | 19,685  | 5.7%   | 100.9% | 114.4% | 19,500    | 5.7%   | 17,210  | 5.2%   |
| 経常利益  | 19,525  | 5.6%   | 103.9% | 117.1% | 18,800    | 5.5%   | 16,679  | 5.1%   |
| 当期純利益 | 9,060   | 2.6%   | 95.4%  | 120.4% | 9,500     | 2.8%   | 7,528   | 2.3%   |
| 1株配当  | ※3      | 28.00円 |        | 112.0% | 25.00円    |        | 25.00円  |        |

※1. 連結業績予想は、2011年2月4日に当初予想(売上高5,100億円、営業利益230億円、経常利益220億円、純利益116億円)を修正したものでありますが、その後に発生した災害損失の影響額を考慮したものではありません。  
 ※2. 当社は個別業績予想を開示しておりませんが、※1の連結業績予想の前提となる予想を参考予想として記載しております。本予想についても災害損失の影響額を考慮したものではありません。なお、当初予想は、売上高3,380億円、営業利益175億円、経常利益168億円、純利益88億円としておりました。  
 ※3. 配当金は、同年6月18日に「期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」を開示しております。

# 連結損益概況コメント

## ▶ 連結売上高：5,077億円（前期比4.1%増）

固定客の支持率が安定しているなかで、日用雑貨品を中心に季節商品、ライフスタイル型商品及びプライベートブランド商品などを、タイムリーにバランス良く提案する販売促進策を進めた結果、客層拡大が顕著に。

「東日本大震災」以降も顧客最優先主義に基づいた各種施策が奏効し、出店地域における生活インフラとして、ますます存在感を増しており、好調を継続。

DQ既存店は女性客を中心に新規客を獲得し3.4%増と年間を通じて伸長。長崎屋稼働店は9.8%増収。

## ▶ 当期末店舗数：228店（前期末220店）

新規出店15店（DQ7店、MEGA3店、ドイト4店、WR1店）、閉鎖7店（DQ1店、ピカソ1店、長崎屋2店、MEGA1店、ハワイ1店、WR1店）。長崎屋のMEGA転換は9店。

## ▶ 連結売上総利益：1,291億円、同率：25.4%（前期比0.1pt改善）

生活必需品については、根深く残るデフレ環境を意識した価格施策を徹底する一方で、景況感の改善状況を先取りした中高価格帯商品の充実を図るなどしてバランスを取る。「大震災」以降は、「客数増・販売点数増」に軸足を移しながら、マーケットシェアを高める方針に切り替えたため、売上総利益率は0.1pt改善にとどまる。

## ▶ 連結販管費：1,037億円（同1.3%増）、販管費率：20.4%（同0.6pt改善）

人時生産性を中心としたドンキ流オペレーション＝「コストコントロールマネジメント」力が、グループ全社で進化した結果、店舗数増加に伴う地代家賃や猛暑影響に伴う水道光熱費などの増加額を吸収し、売上総利益増加率を下回る。

## ▶ 営業外収支戻：2億円のマイナス

受取利息5.0億円、負ののれん償却8.6億円/支払利息16.8億円、社債発行費3.9億円など。

## ▶ 特別損益戻：40億円のマイナス

収用補償金3.9億円/災害損失18.9億円、資産除去債務6.8億円、減損損失7.8億円など。

これらのことから、営業利益253億円（同20.3%増）、経常利益251億円（同19.1%増）、当期純利益127億円（23.7%増）と大幅増益を達成し、いずれも過去最高益を更新。



# 連結損益業績概況

【期間：2010年7月1日～2011年6月30日】



(単位：百万円)

|          | 当期      |        | 前期      |        | 前期比    |
|----------|---------|--------|---------|--------|--------|
|          | 金額      | 百分比    | 金額      | 百分比    |        |
| 売上高      | 507,661 | 100.0% | 487,571 | 100.0% | 104.1% |
| 売上総利益    | 129,074 | 25.4%  | 123,506 | 25.3%  | 104.5% |
| 販管費      | 103,738 | 20.4%  | 102,439 | 21.0%  | 101.3% |
| 給与手当     | 35,060  | 6.9%   | 35,064  | 7.2%   | 100.0% |
| 地代家賃     | 18,053  | 3.6%   | 18,313  | 3.8%   | 98.6%  |
| 支払手数料    | 12,181  | 2.4%   | 11,942  | 2.4%   | 102.0% |
| 減価償却費    | 9,385   | 1.8%   | 9,372   | 1.9%   | 100.1% |
| その他      | 29,059  | 5.7%   | 27,748  | 5.7%   | 104.7% |
| 営業利益     | 25,336  | 5.0%   | 21,067  | 4.3%   | 120.3% |
| 経常利益     | 25,138  | 5.0%   | 21,109  | 4.3%   | 119.1% |
| 当期純利益    | 12,663  | 2.5%   | 10,238  | 2.1%   | 123.7% |
| 1株当たり純利益 | 167.82円 |        | 147.35円 |        | 113.9% |

# 事業別業績概況コメント

- **リテール事業4,879億円（前期比4.4%増）**  
中高価格帯商品が牽引し始めた上半期。  
大震災以降は利他主義心理の顕在化に連なる「節電」「エコ」関連商品などの販売が活発化。
- \* **「家電製品」562億円（同8.5%増）**  
政策的に大型家電を縮小後、PB商品を始め、中小型家電やモバイル家電に注力。  
一方でアナログ停波の実施による駆け込み特需が発生。
- \* **「日用雑貨品」1,087億円（同8.7%増）**  
新商品をタイムリーに開発、または提案訴求し、実用品については、品揃えと価格対応を安定化させたことから、お客さまリピート率が向上。
- \* **「食品」1,436億円（同3.6%増）**  
客層拡大に対応した「こだわり商品」や「PB商品」のラインナップが充実。  
「お菓子」や「日配品」、「ドリンク類」が好調。
- \* **「時計・ファッション用品」1,078億円（同0.4%減）**  
嗜好品については、底打ち状態から徐々に回復基調が伺える様相も見えるが、実用衣料以外の衣料品が苦戦。
- \* **「スポーツ・レジャー用品」296億円（同10.2%増）**  
健康志向を応援し、季節指数をコントロールしながら新規需要を喚起。
- \* **「DIY用品」167億円（同4.1%増）**  
2Qまでの天候不順は販売不振を招いたが、3Q以降はプロユース商品を中心に持ち直し。
- \* **「海外（ハワイ）」152億円（同10.3%減）**  
日本発のきめ細やかな「店舗運営」と「品質」で一定の評価を獲得。なお、カイルア店は11年1月31日付で閉鎖し3店体制に。USドルでみた実質ベースは2.6%減。（ご参考：当期1USD=85.3円、前期=92.5円）。
- **テナント賃貸事業157億円（同0.4%減）**  
一部のテナント事業者の規模縮小や撤退及びMEGA店展開のための改装工事期間中の営業ロスなどで微減収。

# 事業別業績概況

【期間：2010年7月1日～2011年6月30日】

(単位：百万円)

|             | 当期      |        | 前期      |        | 前期比    |
|-------------|---------|--------|---------|--------|--------|
|             | 金額      | 構成比    | 金額      | 構成比    |        |
| リテール事業      | 487,875 | 96.1%  | 467,363 | 95.9%  | 104.4% |
| 家電製品        | 56,210  | 11.1%  | 51,798  | 10.6%  | 108.5% |
| 日用雑貨品       | 108,691 | 21.4%  | 100,028 | 20.5%  | 108.7% |
| 食品          | 143,569 | 28.3%  | 138,705 | 28.5%  | 103.6% |
| 時計・ファッション用品 | 107,833 | 21.2%  | 108,297 | 22.2%  | 99.6%  |
| スポーツ・レジャー用品 | 29,564  | 5.8%   | 26,826  | 5.5%   | 110.2% |
| DIY用品       | 16,668  | 3.3%   | 16,020  | 3.3%   | 104.1% |
| 海外          | 15,226  | 3.0%   | 16,965  | 3.5%   | 89.7%  |
| その他商品       | 10,114  | 2.0%   | 8,724   | 1.8%   | 115.3% |
| テナント賃貸事業    | 15,669  | 3.1%   | 15,734  | 3.2%   | 99.6%  |
| その他事業       | 4,117   | 0.8%   | 4,474   | 0.9%   | 92.0%  |
| 合計          | 507,661 | 100.0% | 487,571 | 100.0% | 104.1% |

※当期より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」及び「同 運用指針」を適用し、報告セグメントを「リテール事業」と「テナント賃貸事業」としております。なお、前期実績は当期基準に置き替えたものであります。

# 主な資産の状況

(単位：百万円)

|       | 11年6月   | 10年6月   | 増減額    |
|-------|---------|---------|--------|
| 流動資産  | 134,515 | 128,198 | 6,317  |
| 現預金   | 35,031  | 41,734  | ▲6,703 |
| 商品    | 81,582  | 74,452  | 7,130  |
| 固定資産  | 206,785 | 173,831 | 32,954 |
| 建物等   | 58,056  | 49,961  | 8,095  |
| 土地    | 87,187  | 64,378  | 22,809 |
| 敷金保証金 | 33,303  | 33,674  | ▲371   |
| 資産合計  | 341,300 | 302,029 | 39,271 |

## 主な資産の状況

- ▶ **総資産：3,413億円**（前期末比393億円増、うちフィデック169億円（消去前））  
主な増減は、フィデック連結に伴う買取債権68億円増、販売好調及びMEGA店への業態転換に伴う棚卸資産71億円増及び出店に伴う有形固定資産311億円増などの一方で、現預金67億円減など。
- ▶ **現預金：350億円**（同67億円減）  
資金の効率化を推進したため。
- ▶ **商品：816億円**（同71億円増）  
既存店が好調に推移した販売動向に加え、新店15店及びMEGA店が増加したため。
- ▶ **固定資産：2,068億円**（同330億円増）  
新規出店15店、業態転換9店及び次期以降の出店候補物件の獲得などにより、有形固定資産311億円、無形固定資産37億円が増加。

# 主な負債・純資産の状況

(単位：百万円)

|                    | 11年6月   | 10年6月   | 増減額     |
|--------------------|---------|---------|---------|
| 流動負債               | 106,071 | 122,005 | ▲15,934 |
| 買掛金                | 42,430  | 42,670  | ▲240    |
| 短期負債 <sup>※1</sup> | 39,631  | 61,664  | ▲22,033 |
| 固定負債               | 109,987 | 73,264  | 36,723  |
| 社債等 <sup>※2</sup>  | 58,379  | 34,201  | 24,178  |
| 長期借入金              | 35,570  | 20,379  | 15,191  |
| 負債合計               | 216,058 | 195,269 | 20,789  |
| 純資産合計              | 125,242 | 106,760 | 18,482  |
| 負債・純資産合計           | 341,300 | 302,029 | 39,271  |

## 主な負債・純資産の状況

▶ 負債合計：2,161億円（同208億円増、うちフィデック155億円（消去前））

主な増加要因は、銀行借入金及び社債など有利子負債173億円増（短期性負債220億円減、長期性負債394億円増）、災害損失引当金11億円増、資産除去債務17億円増など。

2011年満期転換社債（前期末86億円）は、大半が株式に転換済（4,720千株、6.1%相当）。

▶ 有利子負債：1,336億円（同173億円増、依存率39.1%、うちフィデック149億円）  
資金調達にはデット調達を実施し、期間の長期化を図る。

▶ D/Eレシオ：106.7%（同2.2pt.減、フィデック除き94.7%）

▶ 純負債：985億円（同240億円増）

▶ 純資産：1,252億円（同167億円増、自己資本比率36.2%、同1.3pt.改善）

※1 短期負債＝短期借入金、1年内返済予定の長期借入金、1年内償還予定の社債、同転換社債、コマーシャル・ペーパー

※2 社債等＝社債、転換社債

# セグメント情報 (法人別)

ドン・キホーテは好調維持！

長崎屋は本業の「リテール事業」のみで、連結4期目にして**営業黒字**を達成！

## 当期法人別セグメント概要

(単位：百万円)

|      | ドン・キホーテ | ドイツ    | 長崎屋     | DQ USA | その他    | 消去/全社    | 連結      |
|------|---------|--------|---------|--------|--------|----------|---------|
| 売上高  | 346,559 | 19,387 | 124,377 | 15,226 | 18,060 | ▲15,948  | 507,661 |
| 営業利益 | 19,685  | 768    | 748     | 754    | 3,545  | ▲164     | 25,336  |
| 総資産  | 277,882 | 23,028 | 61,016  | 9,387  | 73,100 | ▲103,113 | 341,300 |
| 純資産  | 117,493 | 17,564 | 27,535  | 8,524  | 6,752  | ▲52,626  | 125,242 |

為替  
レート  
PL/1USD = ¥85.29  
BS/1USD = ¥81.02

## 前期法人別セグメント概要

(単位：百万円)

|      | ドン・キホーテ | ドイツ    | 長崎屋 <sup>*</sup> | DQ USA | その他    | 消去/全社   | 連結      |
|------|---------|--------|------------------|--------|--------|---------|---------|
| 売上高  | 326,708 | 19,723 | 120,915          | 17,266 | 15,246 | ▲12,287 | 487,571 |
| 営業利益 | 17,210  | 1,508  | ▲1,881           | 718    | 4,084  | ▲572    | 21,067  |
| 総資産  | 269,938 | 20,891 | 56,292           | 10,281 | 33,579 | ▲88,952 | 302,029 |
| 純資産  | 101,416 | 17,292 | 28,134           | 9,245  | 2,787  | ▲52,114 | 106,760 |

為替  
レート  
PL/1USD = ¥92.54  
BS/1USD = ¥92.46

※当期の長崎屋の業績は、小売事業のみであります。  
同社のテナント賃貸事業は2009年4月に事業譲渡され、当該事業は、その他に含まれています。  
Don Quijote Co., Ltd. Results of FY2011.

# セグメント情報 (事業別)

主力の「リテール事業」におけるセグメント利益は21.0%増の198億円。

「テナント賃貸事業」は3.5%増の45億円といずれも増益を達成！！

## 当期事業別セグメント概要

(単位：百万円)

|         | リテール事業  | テナント賃貸事業 | その他事業 | 計       | 消去/全社  | 連結      |
|---------|---------|----------|-------|---------|--------|---------|
| 外部売上高   | 487,875 | 15,669   | 4,117 | 507,661 | —      | 507,661 |
| 内部取引等   | 4       | 2,601    | 1,159 | 3,764   | ▲3,764 | —       |
| 計       | 487,879 | 18,270   | 5,276 | 511,425 | ▲3,764 | 507,661 |
| セグメント利益 | 19,821  | 4,485    | 1,174 | 25,480  | ▲144   | 25,336  |

## 前期事業別セグメント概要

(単位：百万円)

|       | ディスカウントストア事業 | 総合スーパー事業 | テナント賃貸事業 | その他事業 | 計       | 消去/全社   | 連結      |
|-------|--------------|----------|----------|-------|---------|---------|---------|
| 外部売上高 | 416,183      | 54,005   | 15,737   | 1,646 | 487,571 | —       | 487,571 |
| 内部取引等 | 204          | 3        | 2,152    | 903   | 3,262   | (3,262) | —       |
| 計     | 416,387      | 54,008   | 17,889   | 2,549 | 490,833 | (3,262) | 487,571 |
| 営業利益  | 16,543       | ▲256     | 4,336    | 597   | 21,220  | ▲153    | 21,067  |

※当期より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」及び「同 運用指針」を適用し、報告セグメントを「リテール事業」と「テナント賃貸事業」としております。14  
Don Quijote Co., Ltd. Results of FY2011.

# キャッシュフロー&設備投資の状況



(単位：百万円)

|                       | 当期      | 前期      | 増減額     |
|-----------------------|---------|---------|---------|
| <b>1.キャッシュフローの状況</b>  |         |         |         |
| 期首残高                  | 38,911  | 42,040  | ▲3,129  |
| 営業活動CF                | 26,029  | 18,885  | 7,144   |
| 投資活動CF                | ▲44,789 | ▲16,497 | ▲28,292 |
| 財務活動CF                | 7,274   | ▲5,475  | 12,749  |
| 期中増減等                 | ▲12,036 | ▲3,129  | ▲8,907  |
| 期末残高                  | 26,875  | 38,911  | ▲12,036 |
| <b>2.設備投資の状況</b>      |         |         |         |
| 設備投資額                 | 37,872  | 22,849  | 15,023  |
| キャッシュフロー <sup>※</sup> | 25,577  | 23,172  | 2,405   |
| 差引                    | ▲12,295 | 323     | ▲12,618 |

※キャッシュフロー＝純利益＋減価償却費＋特別損失－配当金

## キャッシュフロー

### <営業CF>

▶税金等調整前純利益211億円、減価償却費99億円及び仕入債務47億円などが増加要因となる一方で、たな卸資産増加77億円及び税金支払額73億円などが減少要因となったことから、260億円の収入（前期比71億円増加）

### <投資CF>

▶出店に伴う有形固定資産の取得349億円、同無形固定資産の取得27億円及び連結子会社取得49億円などにより、448億円の支出（同283億円増加）

### <財務CF>

▶当期における設備投資、借入金返済及び社債償還に充当する必要資金は、デット調達（銀行借り入れ及び社債発行）を実施したことにより、75億円の収入（同127億円増加）

## 設備投資

当期に係る新規出店や業態転換以外に、次期以降の出店予定物件を獲得したことから379億円

（DQ154億円、長崎屋37億円、ドイツ24億円、日本商業施設163億円：ただし、敷金保証金回収などを考慮した純増加額は366億円）の支出。

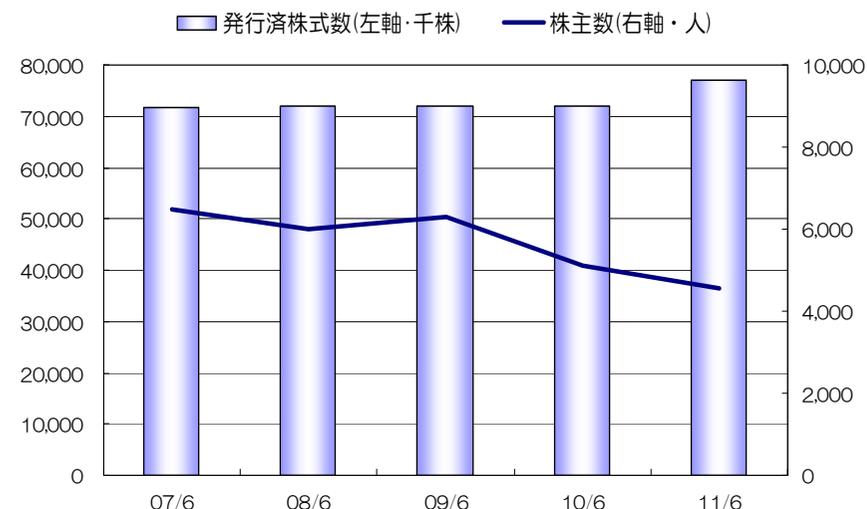
# 株式の状況

## 所有者別構成比推移

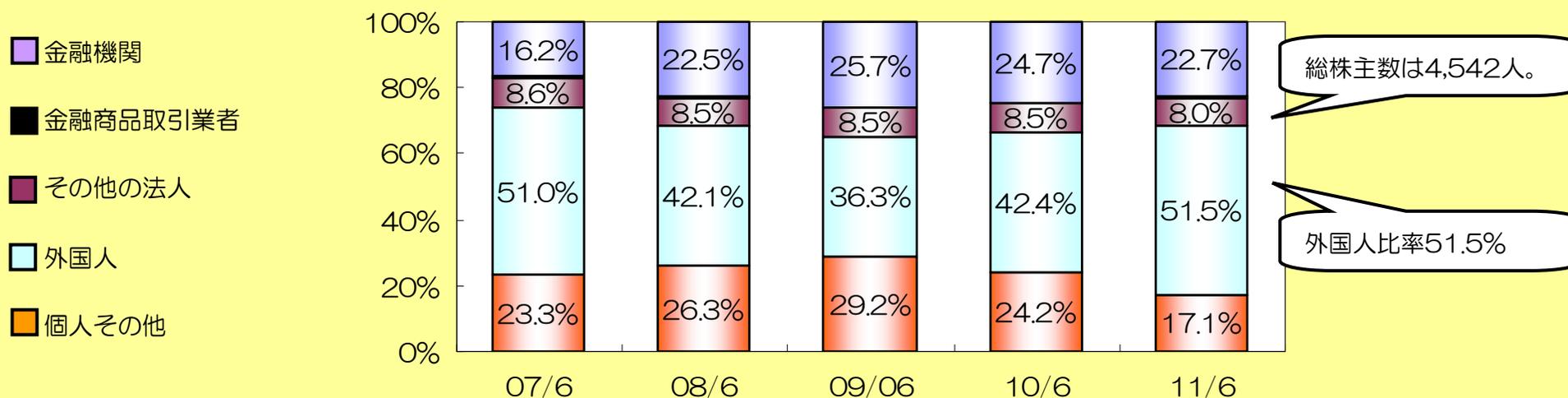
(単位：千株)

|           |          | 当 期    |        | 前 期    |        |
|-----------|----------|--------|--------|--------|--------|
| 期 末 株 主 数 |          | 4,542人 |        | 5,114人 |        |
| 発行済株式数合計  |          | 77,031 | 100.0% | 72,095 | 100.0% |
| 所有者別      | 金融機関     | 17,505 | 22.7%  | 17,792 | 24.7%  |
|           | 金融商品取引業者 | 556    | 0.7%   | 136    | 0.2%   |
|           | その他の法人   | 6,122  | 8.0%   | 6,105  | 8.5%   |
|           | 外国人      | 39,673 | 51.5%  | 30,594 | 42.4%  |
|           | 個人その他    | 13,175 | 17.1%  | 17,468 | 24.2%  |

- (注) 1. 期末株主数は、4,542人（前期末比572人減、中間期末比312人減）となっております。  
 2. 外国人持株比率は51.5%となっております。  
 3. 自己株式（1,244株）は、個人その他に含んでおります。



## 所有者別持株構成比推移



# 当期出店状況

## フォーマット別店舗数

|         | 2009年<br>6月末 | 2010年<br>6月末 | 2011年6月期          |     |     |     |
|---------|--------------|--------------|-------------------|-----|-----|-----|
|         |              |              | 1Q                | 2Q  | 3Q  | 4Q  |
| ドン・キホーテ | 117          | 126          | 155 <sup>*1</sup> | 157 | 157 | 160 |
| パウ      | 23           | 23           |                   |     |     |     |
| ピカソ     | 11           | 11           |                   |     |     |     |
| MEGA    | 20           | 27           | 35 <sup>*2</sup>  | 39  | 39  | 43  |
| 海外(ハワイ) | 4            | 4            | 4                 | 4   | 3   | 3   |
| ドイツ     | 11           | 12           | 13                | 15  | 15  | 16  |
| 長崎屋     | 31           | 17           | 13                | 10  | 9   | 6   |
| ビッグワン   | 1            | —            | —                 | —   | —   | —   |
| ダブルアール  | —            | —            | 1                 | 1   | —   | —   |

## 法人別店舗数

|           |            |            |            |            |            |            |
|-----------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| ドン・キホーテ   | 150        | 162        | 161        | 164        | 164        | 169        |
| 長崎屋       | 46         | 42         | 42         | 42         | 41         | 40         |
| ドイツ       | 12         | 12         | 13         | 15         | 15         | 16         |
| DQUSA     | 4          | 4          | 4          | 4          | 3          | 3          |
| ビッグワン     | 6          | —          | —          | —          | —          | —          |
| ダブルアール    | —          | —          | 1          | 1          | —          | —          |
| <b>合計</b> | <b>218</b> | <b>220</b> | <b>221</b> | <b>226</b> | <b>223</b> | <b>228</b> |

※1. 店舗業態コンセプトが共通の「ドン・キホーテ」、「パウ」、「ピカソ」は、「ドン・キホーテ」店に集約表記しております。

※2. (株)長崎屋が運営する業態転換店は、すべて「MEGA」店として表記し直しております。

※3. 上記の他に、事業効率の見直しにより6店舗を閉鎖しております。



# 当期ハイライト

既存店が好調に推移し、収益力は着実に上昇。新店は首都圏及び近畿圏に集中出店！  
長崎屋は9店をMEGAに転換し、ドイツも新規出店を促進。

|               | 1 Q               | 2 Q                | 3 Q | 4 Q                         | 1 Q            |
|---------------|-------------------|--------------------|-----|-----------------------------|----------------|
| D Q           | 池袋東口駅前<br>等々力     | 荻窪駅前<br>大宮東口<br>草加 |     | 高槻<br>柳ヶ瀬<br>神戸<br>宇治<br>梅田 | 高田馬場駅前<br>川口駅前 |
| 長崎屋<br>(業態転換) | 苫小牧<br>宇都宮<br>二俣川 | 蓮田<br>室蘭中島<br>八戸   | 小樽  | 岸和田<br>勝田                   | 八王子            |
| ドイツ           | 仙台若林              | ラパークいわき<br>相模原     |     | 恋ヶ窪                         |                |
| WR            | WR<br>岸和田         |                    |     |                             |                |

会員制ホールセールクラブ  
の実験開始（1月4日付で閉鎖）

（株）フィデックへの  
経営支援発表

CBの  
繰上償還

ハイブリッド型  
MEGA店開店

（株）フィデックの  
増資引受  
（連結子会社化）

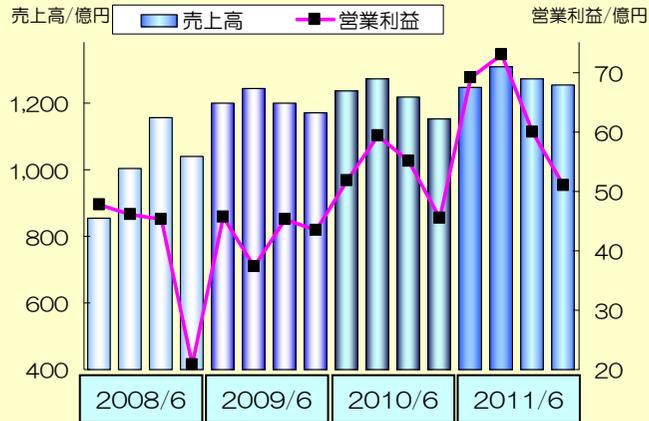
SB250億円  
発行

New MEGA店  
開店

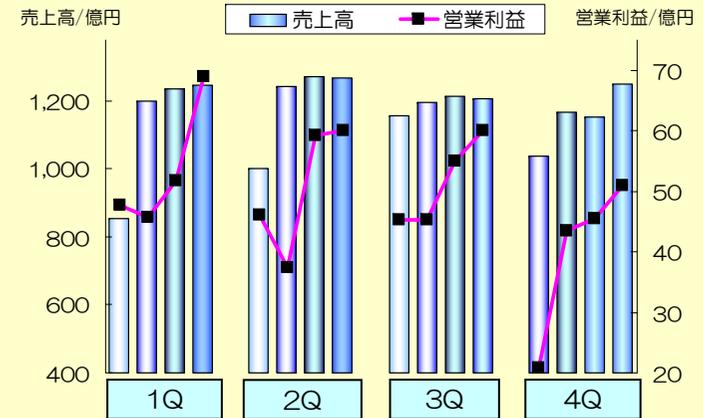
震災復興  
支援店開店

# 四半期業績推移

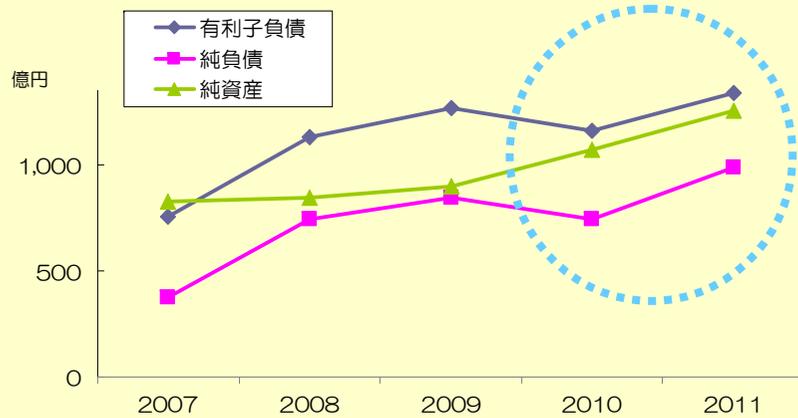
## 四半期業績推移の状況 (A)



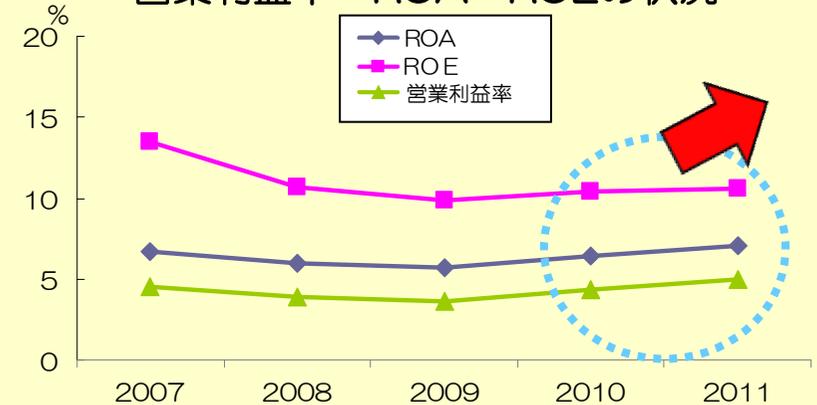
## 四半期業績推移の状況 (B)



## 純資産・純負債・有利子負債の状況



## 営業利益率・ROA・ROEの状況



ROA = (営業利益 + 受取利息 - 支払利息) ÷ 総資産  
 ROE = 純利益 ÷ 純資産

# 子会社の業績進捗状況

**DQ USA**  
2006年2月 子会社化

| M & A 前 |            |
|---------|------------|
| 売上高     | 159.5百万USD |
| 経常利益    | 0.7百万USD   |
| 店舗数     | 4店         |

| 11年6月期 |            |
|--------|------------|
| 売上高    | 178.5百万USD |
| 経常利益   | 8.8百万USD   |
| 店舗数    | 3店         |

5期経過で利益  
利益は  
**1,347%**



**ドイト**  
2007年1月 子会社化

|      |         |
|------|---------|
| 売上高  | 307.6億円 |
| 経常利益 | ▲10.0億円 |
| 店舗数  | 24店     |

|      |         |
|------|---------|
| 売上高  | 369.7億円 |
| 経常利益 | 16.2億円  |
| 店舗数  | 18店 ※1  |

2通期目から黒転  
利益は  
**26億円改善**

**長崎屋**  
2007年10月 子会社化

|      |              |
|------|--------------|
| 売上高  | 1,199.9億円 ※2 |
| 経常利益 | ▲53.7億円 ※2   |
| 店舗数  | 56店          |

|      |           |
|------|-----------|
| 売上高  | 1,243.8億円 |
| 経常利益 | 9.7億円     |
| 店舗数  | 40店       |

総合小売業態で  
**黒字計上!**



**ビッグワン**  
2008年10月 子会社化  
2009年7月 吸収合併

|      |          |
|------|----------|
| 売上高  | 122.2億円  |
| 経常利益 | ※3 1.2億円 |
| 店舗数  | 7店       |

|      |         |
|------|---------|
| 売上高  | 100.5億円 |
| 経常利益 | 8.7億円   |
| 店舗数  | 5店 ※4   |

小粒ながらも  
**収益改善**

※1.ドイトは既存11店とDQに業態転換した7店の合計です。  
 ※2.長崎屋は小売事業のみの業績で、賃貸事業は含んでおりません。  
 ※3.本社費が算定不可能なため、店舗損益のみの合計としております。  
 ※4.ビッグワンは5店ともDQに業態転換しております。

# 最新の小売業ランキング

## 小売業売上高ランキング

| 2010<br>年度<br>順位 | 2009<br>年度<br>順位 | 社名                | 連<br>・<br>単 | 業<br>態 | 本<br>社 | 決<br>算<br>期 | 売上高<br>(百万円)   | 伸び率<br>(%) | 経常利益<br>(百万円) | 伸び率<br>(%)  | 当期利益<br>(百万円) |
|------------------|------------------|-------------------|-------------|--------|--------|-------------|----------------|------------|---------------|-------------|---------------|
| 1                | 1                | セブン&アイ・ホールディングス   |             | HD     | 東京     | 2           | 5,119,739      | 0.2        | 242,907       | 7.0         | 111,961       |
| 2                | 2                | イオン               |             | HD     | 千葉     | 2           | 5,096,569      | 0.8        | 182,080       | 39.8        | 59,688        |
| 3                | 3                | ヤマダ電機             |             | 専      | 群馬     | 3           | 2,153,259      | 6.8        | 137,847       | 35.7        | 70,754        |
| 4                | 4                | 三越伊勢丹ホールディングス     |             | HD     | 東京     | 3           | 1,220,772      | ▲5.5       | 27,093        | 37.3        | 2,640         |
| 5                | 5                | ユニー               |             | ス      | 愛知     | 2           | 1,112,781      | ▲1.9       | 32,282        | 69.7        | 6,046         |
| 6                | 6                | Jフロントリテイリング       |             | HD     | 東京     | 2           | 950,102        | ▲3.3       | 21,092        | 5.6         | 8,862         |
| 7                | 7                | ダイエー              |             | ス      | 東京     | 2           | 911,801        | ▲6.7       | ▲1,144        | —           | ▲5,318        |
| 8                | 9                | エディオン             |             | 専      | 大阪     | 3           | 901,010        | 9.9        | 34,435        | 75.6        | 16,211        |
| 9                | 8                | 高島屋               |             | 百      | 大阪     | 2           | 869,475        | ▲0.9       | 22,484        | 34.1        | 13,849        |
| 10               | 10               | ファーストリテイリング       |             | HD     | 山口     | 8           | 814,811        | 18.9       | 123,755       | 22.2        | 61,681        |
| 11               | 12               | ケーズホールディングス       |             | 専      | 茨城     | 3           | 770,947        | 18.9       | 49,365        | 69.8        | 23,412        |
| 12               | 11               | ヨドバシカメラ           | 単           | 専      | 東京     | 3           | 700,518        | 2.5        | 61,034        | 25.8        | 28,476        |
| 13               | 13               | ビックカメラ            |             | 専      | 東京     | 8           | 608,274        | 3.2        | 11,759        | 25.5        | 5,965         |
|                  |                  | <b>ドン・キホーテ</b>    |             |        |        | <b>6</b>    | <b>507,661</b> | <b>4.1</b> | <b>25,138</b> | <b>19.1</b> | <b>12,663</b> |
| 14               | 14               | イズミ               |             | ス      | 広島     | 2           | 502,379        | 2.1        | 20,949        | 6.2         | 9,941         |
| 15               | 15               | ドン・キホーテ           |             | 専      | 東京     | 6           | 487,571        | 1.4        | 21,109        | 32.0        | 10,238        |
| 16               | 17               | ライフコーポレーション       | 単           | ス      | 大阪     | 2           | 480,821        | 2.6        | 9,850         | 16.7        | 3,389         |
| 17               | 16               | エイチ・ツー・オーリテイリング   |             | HD     | 大阪     | 3           | 465,033        | ▲1.1       | 11,210        | 16.7        | 3,109         |
| 18               | 19               | コジマ               |             | 専      | 栃木     | 3           | 449,449        | 2.6        | 11,690        | 91.5        | 2,014         |
| 19               | 18               | ローソン              |             | コ      | 東京     | 2           | 441,277        | ▲5.5       | 54,594        | 10.4        | 25,386        |
| 20               | 20               | しまむら              |             | 専      | 埼玉     | 2           | 441,052        | 2.4        | 41,048        | 7.6         | 23,507        |
| 21               | 25               | 上新電機              |             | 専      | 大阪     | 3           | 435,237        | 12.9       | 11,978        | 36.0        | 6,152         |
| 22               | 23               | マツモトキヨシホールディングス   |             | HD     | 千葉     | 3           | 428,184        | 9.0        | 17,497        | 3.8         | 7,291         |
| 23               | 21               | DCM Japanホールディングス |             | HD     | 東京     | 2           | 422,373        | ▲0.1       | 13,164        | 9.4         | 6,846         |
| 24               | 22               | 丸井グループ            |             | HD     | 東京     | 3           | 406,472        | ▲3.0       | 14,088        | 42.0        | ▲23,638       |
| 25               | 24               | 平和堂               |             | ス      | 滋賀     | 2           | 382,955        | ▲0.7       | 10,880        | 12.8        | 4,520         |
| 26               | 28               | ハロー               |             | ス      | 岐阜     | 3           | 379,172        | 9.9        | 12,765        | 28.7        | 4,223         |
| 27               | 39               | サンドラッグ            |             | 専      | 東京     | 3           | 360,655        | 26.9       | 19,801        | 20.1        | 10,871        |
| 28               | 26               | イズミヤ              |             | ス      | 大阪     | 2           | 357,274        | ▲3.1       | 2,565         | 174.9       | 753           |
| 29               | 27               | ベスト電器             |             | 専      | 福岡     | 2           | 340,969        | ▲1.3       | 5,854         | —           | 1,057         |
| 30               | 29               | カインズ              |             | 専      | 群馬     | 2           | 336,533        | ▲1.9       | 24,298        | 13.3        | 12,501        |



### 当社の変遷

(単位：億円、位) ※予想

|     | 2006年度 | 2007年度 | 2008年度 | 2009年度 | 2010年度 | 2011年度 |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 売上高 | 2,608  | 3,007  | 4,049  | 4,809  | 4,876  | 5,078  |
| 順位  | 38     | 33     | 22     | 15     | 15     | ※14    |

このページは、第44回日本の小売業調査(2011年6月29日、日経流通新聞)に掲載のランキングに、当社の2011年6月期の業績指標を置き換えて作成したものであります。多くの企業は2月・3月が決算月であり、その時点の数値で集計されておりますが、当社の業界内での最新のポジションをご理解ください。

# 総合型小売業経営指標別ランキング

## 営業収益伸長率

| 2010<br>年度<br>順位 | 社名      | 実績     |
|------------------|---------|--------|
| 1                | イズミ     | 102.4% |
| 2                | フジ      | 100.6% |
| 3                | イオン北海道  | 99.9%  |
| 4                | 平和堂     | 99.2%  |
| 5                | イトーヨーカ堂 | 98.9%  |
| 6                | ユニー     | 98.5%  |
| 7                | イオン九州   | 98.3%  |
| 8                | イズミヤ    | 96.8%  |
| 9                | オリンピック  | 95.6%  |
| 10               | ダイエー    | 93.9%  |
| 11               | 天満屋ストア  | 93.6%  |
| 12               | イオンリテール | 91.9%  |

ドン・キホーテ  
106.1%

## 売上総利益率

| 2010<br>年度<br>順位 | 社名      | 実績    |
|------------------|---------|-------|
| 1                | オリンピック  | 31.2% |
| 2                | イオン九州   | 27.4% |
| 3                | 平和堂     | 27.3% |
| 4                | イオンリテール | 26.7% |
| 5                | イオン北海道  | 26.4% |
| 6                | ダイエー    | 25.0% |
| 7                | イトーヨーカ堂 | 24.6% |
| 8                | ユニー     | 23.9% |
| 9                | イズミヤ    | 23.3% |
| 10               | 天満屋ストア  | 22.2% |
| 11               | イズミ     | 20.3% |
| 12               | フジ      | 19.4% |

ドン・キホーテ  
24.9%

## 1人当たり荒利益高

| 2010<br>年度<br>順位 | 社名      | 実績<br>(千円) |
|------------------|---------|------------|
| 1                | 天満屋ストア  | 9,697      |
| 2                | フジ      | 9,648      |
| 3                | イズミ     | 8,402      |
| 4                | イトーヨーカ堂 | 8,374      |
| 5                | 平和堂     | 7,784      |
| 6                | ダイエー    | 7,323      |
| 7                | イズミヤ    | 7,259      |
| 8                | オリンピック  | 7,152      |
| 9                | イオンリテール | 6,334      |
| 10               | イオン九州   | 5,892      |
| 11               | イオン北海道  | 5,596      |
| 12               | ユニー     | 5,568      |

ドン・キホーテ  
11,528千円

## 営業利益率(※)

| 2010<br>年度<br>順位 | 社名      | 実績   |
|------------------|---------|------|
| 1                | イズミ     | 3.7% |
| 2                | イオン北海道  | 2.9% |
| 3                | 平和堂     | 2.0% |
| 4                | イオンリテール | 1.9% |
| 5                | 天満屋ストア  | 1.9% |
| 6                | ユニー     | 1.6% |
| 7                | イオン九州   | 1.2% |
| 8                | フジ      | 1.0% |
| 9                | オリンピック  | 0.9% |
| 10               | イズミヤ    | 0.6% |
| 11               | イトーヨーカ堂 | 0.2% |
| 12               | ダイエー    | 0.1% |

ドン・キホーテ  
5.7%



このページは、総合小売業チェーン各社の2010年度決算データから経営効率を見るためにランキング化したものです。出所：販売革新 2011年7月号  
なお、営業利益率(※)は、同誌に掲載された各社のデータを当社がランキング化したものです。ドン・キホーテ指標は個別決算実績を用いています。

# 店舗コンセプトマップ

| 店舗タイプ  | 売場面積   | アイテム数                  | 商品構成の特徴                           | 主要対象顧客                 |
|--|--|------------------------|-----------------------------------|------------------------|
| MEGA<br>ドン・キホーテ<br>(愛称:メガドンキ)<br> | 4,000m <sup>2</sup><br>∩<br>10,000m <sup>2</sup> | 40,000<br>∩<br>100,000 | 衣食住用実用品<br>食料品&日用品中心              | 主婦・<br>ファミリー層<br>+α    |
| MEGA<br>ドン・キホーテ<br>(愛称:MMドンキ)<br> | 3,000m <sup>2</sup><br>∩<br>5,000m <sup>2</sup>  | 40,000<br>∩<br>60,000  | 食=生鮮食品を抑制<br>衣=実用衣料を中心            | 主婦・<br>ファミリー層<br>+α    |
| ドン・キホーテ<br>(愛称:ドンキ)<br>           | 1,000m <sup>2</sup><br>∩<br>3,000m <sup>2</sup>  | 40,000<br>∩<br>60,000  | アミューズメント<br>&バラエティショップ            | シングル層<br>+α            |
| エッセンス<br>ピカソ<br>                | 300m <sup>2</sup><br>∩<br>1,000m <sup>2</sup>    | 10,000<br>∩<br>20,000  | 特定商品に特化<br>(ドラッグ&コンビニ<br>&ミニスーパー) | シングル層<br>+α            |
| ドイト<br>                         | 2,000m <sup>2</sup><br>∩<br>7,000m <sup>2</sup>  | 40,000<br>∩<br>80,000  | DIY関連&家庭用品                        | クラフトマン<br>ファミリー層<br>+α |



# 新タイプ店創造

“新業態店舗の創造開発”は“新業の開発”と同義です！

## MEGAドン・キホーテ 神戸本店



**約6万アイテムの商品を豊富に取り揃えております！**

営業時間：24 時間営業

所在地：兵庫県神戸市中央区脇浜町3-2-23

交通：阪神電鉄本線「春日野道」駅より徒歩約5分、  
阪急神戸線「春日野道」駅より徒歩約15分

敷地面積：4,354.2 m<sup>2</sup>

延床面積：7,537.7 m<sup>2</sup>

売場面積：3,333.0 m<sup>2</sup>

駐車台数：125 台

## Essence 川口駅前店



**ドラッグ+スーパー+コンビニ=都市型・驚安ライフコンビニ！**

営業時間：午前10：00～翌午前1：00

所在地：埼玉県川口市栄町3-9-13

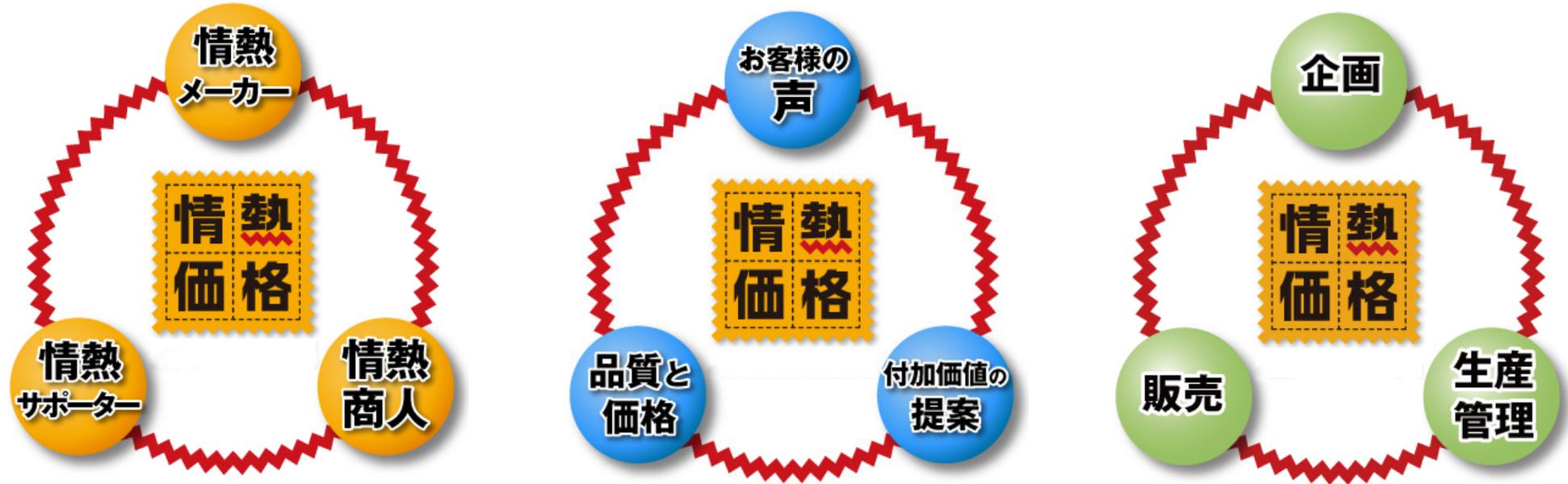
交通：JR「川口」駅東口より徒歩7分

敷地面積：454.0 m<sup>2</sup>

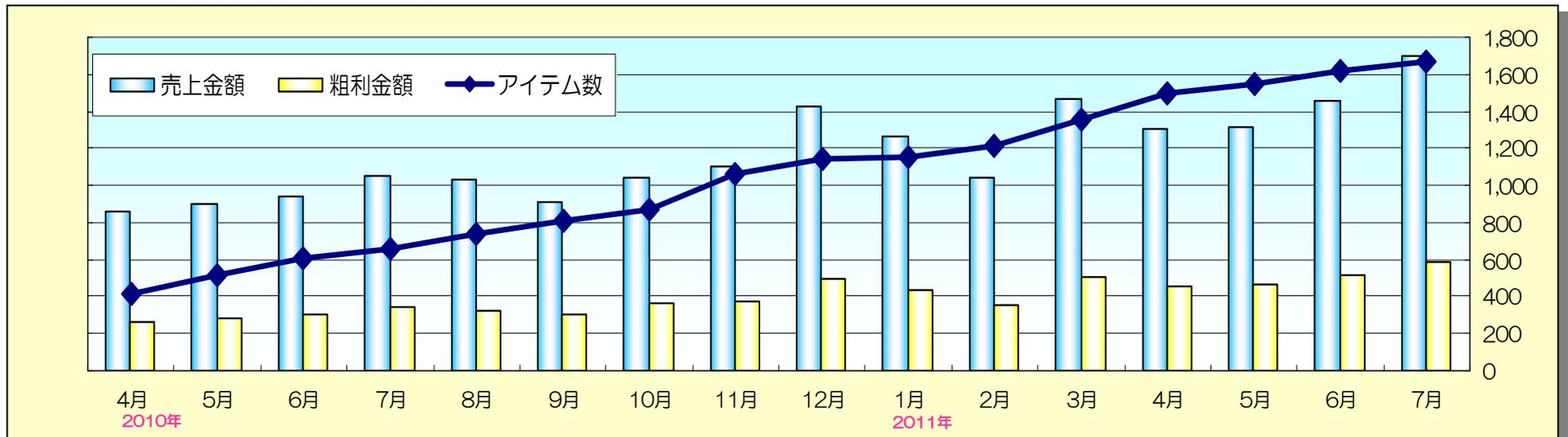
延床面積：2,765.4 m<sup>2</sup>

売場面積：610.0 m<sup>2</sup>

# 情熱価格コンセプト&販売推移



## < 情熱価格商品販売状況推移 >



# 情熱価格ランドマップ

ドン・キホーテグループ概要  
About Don Quijote Group  
面積：63.7ha  
ご利用者数：2億1,820万人



## 食品ランド

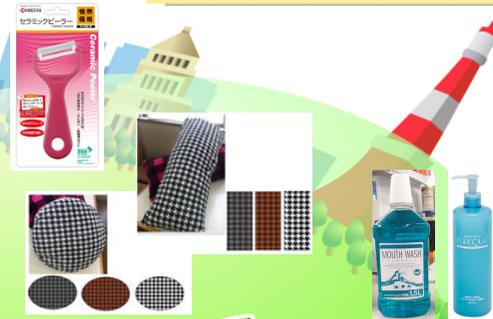


ハロウィン  
ウィッチケーキセット



パルメザンチーズ

## 雑貨ランド



マッサージ機能付  
シャワーヘッド

スチーム式  
ペットボトル加湿器

情熱価格×京都西川  
吸湿発熱素材あったか敷きパッド



吸湿発熱インナー  
(レディース)



## 家電ランド

## 衣料品ランド

## 秋の新商品ランド



# 連結業績概況

【期間：2011年4月1日～2011年6月30日】

(単位：百万円)

|          | 当期      |        | 前期      |        | 前期比    |
|----------|---------|--------|---------|--------|--------|
|          | 金額      | 百分比    | 金額      | 百分比    |        |
| 売上高      | 125,174 | 100.0% | 115,299 | 100.0% | 108.6% |
| 売上総利益    | 31,778  | 25.4%  | 29,999  | 26.0%  | 105.9% |
| 販管費      | 26,666  | 21.3%  | 25,509  | 22.1%  | 104.5% |
| 給与手当     | 9,033   | 7.2%   | 8,562   | 7.5%   | 105.5% |
| 地代家賃     | 4,562   | 3.7%   | 5,141   | 4.5%   | 88.7%  |
| 支払手数料    | 3,140   | 2.5%   | 3,124   | 2.7%   | 100.5% |
| 減価償却費    | 2,591   | 2.1%   | 2,670   | 2.3%   | 97.0%  |
| その他      | 7,339   | 5.8%   | 6,011   | 5.2%   | 122.1% |
| 営業利益     | 5,112   | 4.1%   | 4,490   | 3.9%   | 113.8% |
| 経常利益     | 5,093   | 4.1%   | 4,490   | 3.9%   | 113.4% |
| 当期純利益    | 2,591   | 2.1%   | 846     | 0.7%   | 306.3% |
| 1株当たり純利益 | 33.42円  |        | 12.02円  |        | 278.0% |

# 事業別業績概況

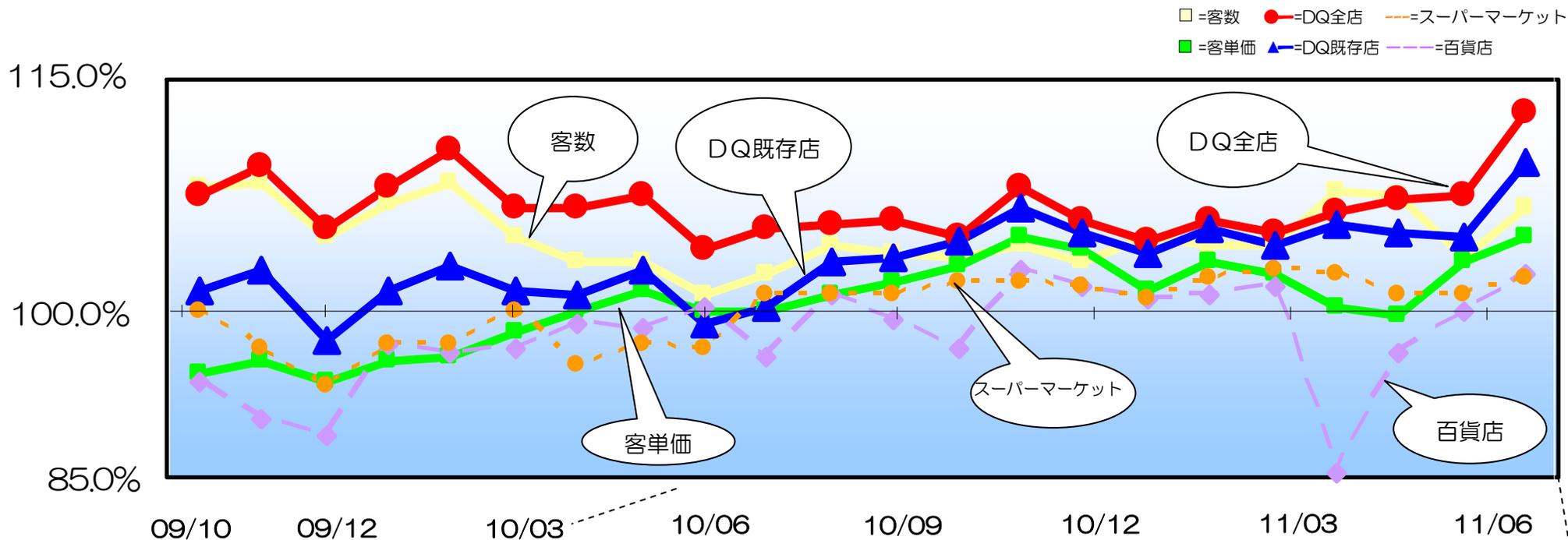
【期間：2011年4月1日～2011年6月30日】

(単位：百万円)

|             | 当期      |        | 前期      |        | 前期比    |
|-------------|---------|--------|---------|--------|--------|
|             | 金額      | 構成比    | 金額      | 構成比    |        |
| リテール事業      | 119,955 | 95.8%  | 110,639 | 96.0%  | 108.4% |
| 家電製品        | 13,396  | 10.7%  | 11,627  | 10.1%  | 115.2% |
| 日用雑貨品       | 27,099  | 21.6%  | 24,277  | 21.1%  | 111.6% |
| 食品          | 36,410  | 29.1%  | 33,943  | 29.4%  | 107.4% |
| 時計・ファッション用品 | 25,511  | 20.4%  | 24,444  | 21.2%  | 104.4% |
| スポーツ・レジャー用品 | 7,178   | 5.7%   | 6,565   | 5.7%   | 109.3% |
| DIY用品       | 4,081   | 3.3%   | 3,455   | 3.0%   | 118.1% |
| 海外          | 3,633   | 2.9%   | 4,270   | 3.7%   | 85.1%  |
| その他商品       | 2,647   | 2.1%   | 2,058   | 1.8%   | 128.6% |
| テナント賃貸事業    | 4,055   | 3.3%   | 3,825   | 3.3%   | 106.0% |
| その他事業       | 1,165   | 0.9%   | 836     | 0.7%   | 139.3% |
| 合計          | 125,174 | 100.0% | 115,299 | 100.0% | 108.6% |

※当期より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」及び「同 運用指針」を適用し、報告セグメントを「リテール事業」と「テナント賃貸事業」としております。なお、前期実績は当期基準に置き替えたものであります。

# 月次販売高の状況 (DQ)



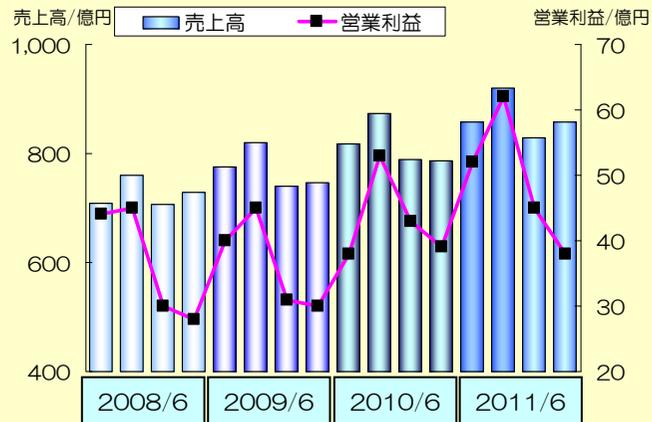
| 既存店   | 4月     | 5月    | 6月     | 7月     | 8月     | 9月     | 10月    | 11月    | 12月    | 1月     | 2月     | 3月     | 4月     | 5月     | 6月     | 7月     |
|-------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 売上高   | 100.6% | 96.5% | 97.8%  | 101.2% | 101.6% | 102.8% | 105.4% | 103.5% | 102.0% | 103.7% | 102.6% | 104.2% | 103.3% | 103.0% | 108.8% | 106.7% |
| ・客数   | 101.4% | 98.9% | 100.4% | 102.4% | 101.9% | 101.7% | 102.4% | 101.3% | 103.1% | 102.6% | 102.4% | 106.5% | 106.4% | 101.7% | 105.4% | 103.1% |
| ・客単価  | 99.2%  | 97.5% | 97.4%  | 98.9%  | 99.7%  | 101.0% | 103.0% | 102.1% | 99.0%  | 101.1% | 100.2% | 97.9%  | 97.1%  | 101.2% | 103.2% | 103.5% |
| 対象店舗数 | 149店   | 149店  | 149店   | 153店   | 153店   | 151店   | 153店   | 153店   | 155店   | 155店   | 155店   | 156店   | 156店   | 157店   | 158店   | 158店   |



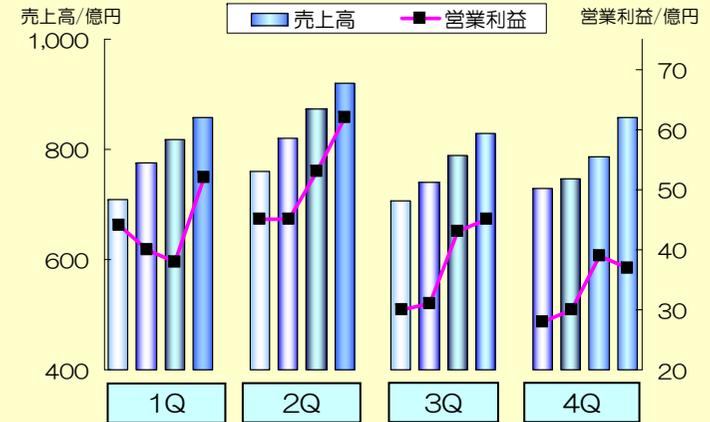
品揃えと提案力が高評価の「日用雑貨品」が安定的に牽引するなかで、「大震災」直後の生活必需品需要に対する適確な対応力が顧客支持率を上昇へ。DQ既存店の安定感は3.4%増（客数3.1%増、客単価0.3%増）の実績。

# DQ四半期業績と震災前後

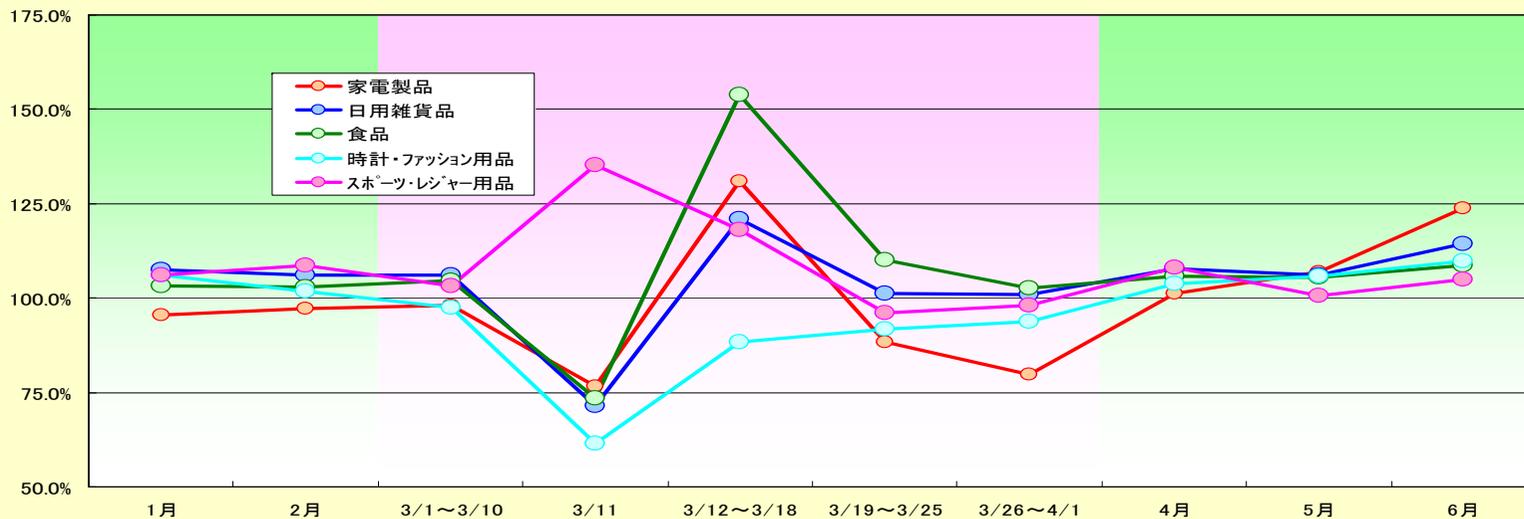
## DQ四半期業績推移の状況 (A)



## DQ四半期業績推移の状況 (B)



## 商品別状況



「東日本大震災」の発生に対して、日ごろから培ってきた商品調達力、物流支援体制及び店舗営業体制などを、効果的、かつ迅速に対応した結果、当社グループの行動は、お客さまの期待に確実に応えできたものと確信しております。

# 当期の施策と個別業績予想

お客さま満足の最大化を追求しながら、継続的な成長と安定を目指す！

1. グループ：事業効率のさらなる改善を進め、お客さま支持率の高い店舗運営を促進
2. 営業方針：業態創造と変化対応  
既存店活性化策を推進し、商圈内競争力をますます強化  
お客さま層拡大に対応した、サービスレベルの改善と向上
3. 商品戦略：消費マインドの変化を迅速にとらえた商品ポートフォリオの改廃と進化  
生活必需品の品揃え強化と徹底したEDLPの推進  
PB「情熱価格」ラインナップの拡充（新機能・こだわり商品など）
4. 店舗戦略：設備投資額300億円  
新規出店15店+α、出店地域の拡大、MEGA店の収益力アップ  
DQ既存店の予想：上半期=1.0%増、下半期=1.0%減、通期=0.0%増
5. 財務戦略：バランスシートの改善と資金効率の向上、設備投資資金はデット調達を有効活用、年間配当金予想28円

お客さまに  
ご利益を！



## <個別予想>

|                | 通 期     |        |        | 2Q 累計期間 |        |        |
|----------------|---------|--------|--------|---------|--------|--------|
|                | 金 額     | 百分比    | 前期比    | 金 額     | 百分比    | 前期比    |
| 売 上 高          | 358,000 | 100.0% | 103.3% | 182,000 | 100.0% | 102.3% |
| 営 業 利 益        | 20,200  | 5.6%   | 102.6% | 11,200  | 6.2%   | 98.2%  |
| 経 常 利 益        | 20,000  | 5.6%   | 102.4% | 11,100  | 6.1%   | 97.5%  |
| 当 期 純 利 益      | 10,400  | 2.9%   | 114.8% | 6,200   | 3.4%   | 117.9% |
| 1 株 当 たり 純 利 益 | 135.00円 | —      | 112.4% | 80.49円  | —      | 113.3% |
| 1 株 当 たり 配 当 金 | 28.00円  | —      | 100.0% | 10.00円  | —      | 100.0% |

# 連結業績予想

(単位：百万円)



|                | 通 期     |        |        | 2Q累計期間  |        |        |
|----------------|---------|--------|--------|---------|--------|--------|
|                | 金 額     | 百分比    | 前期比    | 金 額     | 百分比    | 前期比    |
| 売 上 高          | 528,900 | 100.0% | 104.2% | 270,000 | 100.0% | 105.7% |
| 売 上 総 利 益      | 134,000 | 25.3%  | 103.8% | 68,400  | 25.3%  | 103.8% |
| 販 管 費          | 107,000 | 20.2%  | 103.1% | 53,700  | 19.9%  | 103.9% |
| 営 業 利 益        | 27,000  | 5.1%   | 106.6% | 14,700  | 5.4%   | 103.6% |
| 経 常 利 益        | 26,800  | 5.1%   | 106.6% | 14,600  | 5.4%   | 104.1% |
| 当 期 純 利 益      | 14,000  | 2.6%   | 110.6% | 7,800   | 2.9%   | 103.3% |
| 1 株 当 たり 純 利 益 | 181.75円 | —      | 108.3% | 101.26円 | —      | 99.2%  |
| 設 備 投 資 額      | 30,000  | —      | 79.2%  | —       | —      | —      |
| 減 価 償 却 費      | 9,600   | 1.8%   | 102.3% | —       | —      | —      |

「顧客最優先主義」と「企業価値の拡大」を追求し、  
引き続き増収増益決算を目指します。

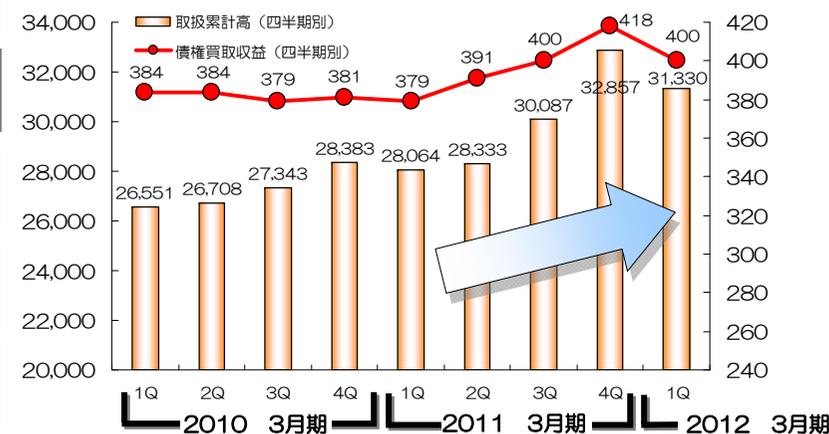
# フィデック1Q決算業績

(単位：百万円)

| 【PL概況】 | 当1Q<br>(*11 4月1日~6月30日) |        |        | 前1Q<br>(*10 4月1日~6月30日) |        |
|--------|-------------------------|--------|--------|-------------------------|--------|
|        | 金額                      | 百分比    | 前期比    | 金額                      | 百分比    |
| 取扱累計高  | 31,330                  | —      | 111.6% | 28,064                  | —      |
| 営業収益   | 580                     | 100.0% | 116.5% | 498                     | 100.0% |
| 債権買取収益 | 399                     | 68.9%  | 105.4% | 380                     | 76.2%  |
| 業務受託収益 | 181                     | 31.1%  | 152.7% | 118                     | 23.8%  |
| その他収益  | 0                       | 0.0%   | 15.4%  | 0                       | 0.0%   |
| 金融費用   | 78                      | 13.6%  | 89.0%  | 88                      | 17.7%  |
| 販売管理費  | 357                     | 61.5%  | 106.3% | 336                     | 67.5%  |
| 営業利益   | 144                     | 24.9%  | 196.9% | 73                      | 14.8%  |
| 経常利益   | 149                     | 25.7%  | 174.5% | 85                      | 17.2%  |
| 当期純利益  | 152                     | 26.3%  | 184.0% | 83                      | 16.7%  |

| 【BS概況】 | 当1Q    |        | 前1Q    |
|--------|--------|--------|--------|
|        | 金額     | 前期比    | 金額     |
| 総資産    | 16,900 | 99.9%  | 16,921 |
| 負債     | 15,451 | 98.9%  | 15,624 |
| 純資産    | 1,448  | 111.7% | 1,297  |

【取扱累計高及び債権買取収益】



懸案のBSは増資などにより財務基盤が安定へ。  
PLは取扱累計高・債権買取収益とも順調に増加しており、  
収益力は上昇中。

# 本日はありがとうございました。



## IRに関するお問い合わせ先

株式会社ドン・キホーテ 経営企画部

〒153-0042 東京都目黒区青葉台2-19-10

TEL: 03-5725-7588 FAX: 03-5725-7024

e-mail: ir@donki.co.jp

## IRカレンダー

第32期（2012年6月期）第1四半期決算発表（予定）

決算発表日：2011年11月4日（金）

説明会会場：東京証券取引所内 東証ホール（東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 将来見通しに関する注意事項

本資料におきましては、投資家の皆さまへの情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。本資料は、投資家の皆さまがいかなる目的にご利用される場合においても、お客さまご自身の判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

株式会社  
**ドン.キホーテ**  
Don Quijote Co.,Ltd.